

令和 4 年度
エゾシカの立木食害等が天然更
新等に与える影響調査事業
報告書

2023 年（令和 5 年）3 月

北海道森林管理局

目 次

第 1 章 全体計画と対象地域

1.1 事業の目的と実施内容 -----	1-1
1.2 事業スケジュールと実施体制 -----	1-5
1.2.1 事業スケジュール -----	1-5
1.2.2 実施体制 -----	1-5

第 2 章 影響調査の方法および結果

2.1 これまでの調査実施状況 -----	2-1
2.2 対象地域のエゾシカ生息密度の動向 -----	2-3
2.2.1 SPUE の推移 -----	2-3
2.2.2 SPUE の分布 -----	2-4
2.2.3 痕跡調査データ（冬季） -----	2-5
2.2.4 簡易影響調査データ -----	2-6
2.2.5 狩猟捕獲数の分布データ -----	2-7
2.2.6 狩猟捕獲数・許可捕獲数 -----	2-8
2.3 詳細調査地（追跡調査区）の位置 -----	2-9
2.3.1 繼続調査対象地の選定方法 -----	2-9
2.3.2 調査地位置 -----	2-10
2.4 影響調査（追跡調査区）の方法 -----	2-13
2.4.1 現地調査の日程 -----	2-13
2.4.2 調査プロットの形状と設定 -----	2-13
2.4.3 調査区の保存 -----	2-13
2.4.4 調査方法 -----	2-14
2.5 追跡調査地の調査結果 -----	2-16
2.6 追跡調査区の調査結果の概要と解析結果 -----	2-47
2.6.1 整理・解析方法 -----	2-47
2.6.2 調査区の林分構造とその変化 -----	2-49
2.6.3 食痕率 -----	2-50
2.6.4 新規加入個体 -----	2-54
2.6.5 自動撮影カメラ調査の結果 -----	2-55
2.6.6 森林への影響の評価のまとめ -----	2-56
2.7 防鹿囲い柵調査 -----	2-57
2.7.1 調査地 -----	2-57
2.7.2 防鹿囲い柵の設置と保全 -----	2-61
2.7.3 調査区の設定・確認および調査方法 -----	2-61
2.7.4 調査結果 -----	2-62
2.8 詳細調査地における簡易チェックシートと詳細調査結果の比較 -----	2-71

第3章 森林官等による簡易調査の結果

3.1 簡易調査の方法 -----	3-1
3.1.1 簡易調査の実施概要 -----	3-1
3.2 痕跡調査 -----	3-5
3.2.1 報告数の概要 -----	3-5
3.2.2 結果概要 -----	3-6
3.3 影響調査 -----	3-7
3.3.1 報告数の概要 -----	3-7
3.3.2 設問の回答結果-----	3-8
3.3.3 食痕・痕跡に関する解析-----	3-13

第4章 影響調査検討会の実施

4.1 影響調査検討会の日程と委員 -----	4-1
4.2 第1回影響調査検討会（現地検討会）-----	4-2
4.2.1 日程・実施内容 -----	4-2
4.2.2 簡易影響調査講習会の実施 -----	4-4
4.2.3 検討会の成果 -----	4-4
4.3 第3回影響調査検討会 -----	4-8
4.3.1 日程・実施内容 -----	4-8
4.3.2 検討会の成果 -----	4-9

第5章 今後の課題

5.1 詳細調査のとりまとめ -----	5-1
5.2 次年度以降の詳細調査（追跡調査）の調査対象地について-----	5-3
5.2.1 次年度の詳細調査（追跡調査）候補地 -----	5-3
5.2.2 調査空白地域 -----	5-4
5.2.3 自動撮影カメラによるエゾシカの生息状況の把握 -----	5-4
5.3 防鹿囲い柵調査 -----	5-5
5.3.1 繼続調査区の調査計画案 -----	5-5
5.3.2 新規調査計画案 -----	5-6
5.4 簡易調査データと捕獲対策等データとの連携 -----	5-6